

# News Release

平成 28 年 12 月 22 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 柳 正憲

## (株)フレスタに対し、 「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく 融資を実施

－飲食料品小売業界で初の最高ランクの格付取得－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、株式会社フレスタ（本社：広島市西区、代表取締役社長：宗兼邦生、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付（以下「DBJ 健康格付」）」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、広島県を中心に中国地方で食品スーパーマーケットチェーンを展開しており、街の健康をリードする「フレスタウン構想」に基づき、健康に関する商品の選択肢が最も多い、最上級の健康提案企業「ヘルシストスーパー」というコンセプトを掲げ、健康経営を推進しています。

3 年連続の格付取得となった今回は、以下の点を高く評価しました。

- (1) 「働きやすさ」と「働きがい」の両立を目指して、働き方の選択肢を増やすための多様な勤務体系の導入や障がい者や高齢者等のダイバーシティを意識した人材活用に加え、従業員との面談機会の充実を通じたモチベーションの向上等により、自社の働き方の柔軟性および生産性の改善に取り組んでいる点
- (2) 今期より全国健康保険協会広島支部との連携等を通じて健康課題の特定を進め、当該課題解消に向けた取り組みの一環として上司が積極的に有給休暇を取得することを推奨し、「管理職有給休暇レポート」の報告を推進することで、全社的な有給休暇取得率を大幅に改善させている点
- (3) 外部専門家による健康に関する意識調査を含めた「顧客満足度」と従業員の働きがいの向上等を目的とした「従業員満足度」に関する継続的な分析を行い、従業員の心身両面の充実が顧客からのロイヤルティ向上につながるという仮説を基に上記のスローガン達成に向けた各種取り組みと企業価値向上との関係把握に努めている点

その結果、当社は、中国地方で初めて、かつ飲食料品小売業でも初めて「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

中国支店 業務課 電話番号 082-247-4948